

【11月19日の時間割】

	1 - 1	1 - 2	1 - 3	1 - 4	1 - 5	2 - 1	2 - 2	2 - 3	2 - 4	2 - 5
朝礼 (8:40~8:50)	石津	日下	児島	亀尾	水谷	大本	林ジ	佐々木	金山	門脇
1限 (9:00~9:45)	国 石津	数 日下	E 児島	国 亀尾	国 水谷	E 大本	E 林ジ	国 佐々木	化 金山	数 門脇
2限 (9:55~10:40)	E 大本	国 亀尾	数 門脇	E 仲西	E 児島	社 中上/三嶋	社 原/三嶋	数 佐野	数 小松	化 浜辺
3限 (10:50~11:35)	E 大本	E 仲西	国 水谷	数 日下	数 佐野	国 佐々木	数 小松	社 中上/三嶋	国 林な	E 渡部か
清掃・終礼 (11:35~)	大本	仲西	水谷	日下	佐野	佐々木	小松	三嶋	林な	渡部か

3年生生徒対象 進路講演会を行いました 10月15日

3年生125名を対象に進路講演会を行いました。代々木ゼミナールで16年間にわたり人気ナンバーワン講師として活躍され、現在は個別指導の吉野塾を設立し塾長、また東進ハイスクールで古文講師をしておられる吉野啓介氏をお招きし講演会を開催しました。この会は雲南市教育委員会との連携により実現したものです。

1. 講師 吉野敬介(よしの けいすけ)氏 吉野塾塾長・東進ハイスクール講師
2. 演題 「今、がんばれないヤツは一生がんばれない」

中学時代から現在に至るまでの先生ご自身の経験を通し、覚悟を決めるということは得るものもある一方で捨てなければならないことも多くあるということ。「一生頑張れとってはいない。センター試験までの100日。人生の100日間だ。100日ががんばれないヤツやこの先の人生もがんばれない。今がんばったヤツは今後の人生もきっとがんばっていきける。」といった応援のメッセージをいただきました。源氏物語の授業も行っていただき、テンポの良い語り口で会場にいた全員が楽しんで講義を受けました。(講演の様子)



「養老孟司氏特別講演会 in 三刀屋高校」開催 10月24日



前回の進路だよりでご案内させていただいた、養老孟司氏特別講演会 in 三刀屋高校「私たちのいま そして未来」を10月24日(月)に開催しました。

第一部は1年生と2年生文系対象に「私たちが生まれたときにはすでに世の中はできていた。自分は遅れている分、追いつかなくては行けない。だから学ぶことが必要。」「人生を左右されるのは、思っていたことではなく、思っていなかったことによることが多い。」といったことを含め、演題である「向上心を生み出す思考力~脳科学の観点から~」について、ときに質問を投げかけられながら講演していただきました。

午後からの第二部では2年生理系を対象に「人間(わたしたち)って素晴らしい」というテーマの授業をしていただきました。ミトコンドリアの例を挙げ、「現代の研究では生存競争ばかりを見ているが、大切なのは生き物が共存することなのだ。」といったことや「人は環境とつながって生きている。」といったお話をしていただきました。



今回の講演会にあたり実行委員として2年生の7名が司会進行をはじめ、講師の先生への趣旨説明など、裏方として大活躍してくれました。

(午後の授業後、記念写真を撮りました)

1年生保護者対象の保護者進路ガイダンス開催 11月18日(金)

1学年年部より、学校での様子等について報告させていただくのに先立ち、進路部長 手銭隆志 が、文理選択等につきまして保護者の皆さまにお話をいたします。別途文書でもお知らせしますが、是非ご参加ください。

1. 日時 : 11月18日(金) 18:00~20:10
2. 場所 : 総合学科棟3階 大講義室
3. 説明 : 手銭 隆志 (島根県立三刀屋高等学校進路部長)
4. 内容 : 『文理選択と進路について』 文理選択・科目選択と進路について
入学試験・就職試験について
5. その他 説明会終了、1年生は保護者会を実施します。
上履きをお持ちください。

科目選択説明会を実施しました 10月20日(木)2年生、10月25日

(火)1年生

この機会を生かして進路について考え、話をしましょう

1年生は文理選択、2年生は3年次の科目選択の時期に入ります。そこで、科目選択前後に注意すべき点を挙げます。これから進路選択をどのように行っていくとよいか、特に1年生に向けて、自分の選択しようとしている進路を考えながら、4つのポイントを再確認します。

その1: 「自分のやりたいこと」を再確認する。苦手教科をあまり意識しすぎないこと。

目標を持つことが大切。興味ある学問や職業について再度確認を。目標が見つければ、苦手教科は克服できることが多いですよ。

その2: 入学試験を見据えよう。成績上昇にはその観点が不可欠。

受験はまだ先。そう思いがちだが、この機会に学校の研究内容などについて調べることで新たな道が開けます。

その3: 進路選択を機会に重点的に学習する教科を決め、学習のペースを作ろう。

力を入れるべき点が明確になると、普段の学習のペースもつかみやすくなる。得意教科を作るチャンスだ。今のうちに波に乗ろう。

その4: 進路選択を機会に弱点をなくそう。

今は自分の学力状況についても詳しく知ることができるチャンス。ここで明らかになった弱点は今のうちに解消するように心がけよう。

1、2年生とも担任との面談を行い相談ののち、進路検討会で多くの教員目で見えて話し合いをもちます。その後、再び生徒や保護者の方と、担任との面談を重ね、最終手続きを行うこととなります。